

# ALPS処理水とは

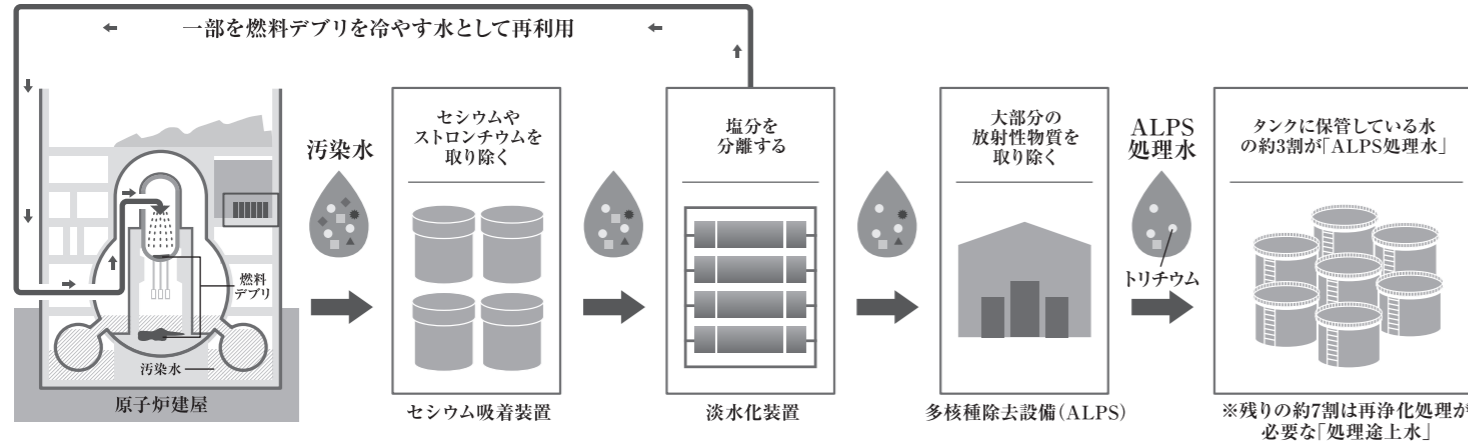
アルプス

福島第一原子力発電所の放射性物質によるリスクを継続的に低減する「廃炉・汚染水・処理水対策」の取組みについてお知らせします。「復興と廃炉の両立」に向けて、廃炉を安全かつ着実に進めてまいります。

## 浄化設備で大部分の放射性物質を取り除いた水

多核種除去設備 (ALPS:アルプス) 等の複数の浄化設備で、「汚染水」に含まれる様々な放射性物質 (トリチウムを除く) を、環境放出する場合の国の規制基準を満たすまで取り除いた水が「ALPS処理水」です。

トリチウム (三重水素) は酸素と結びつき水と同じ形で存在するため取り除くことが極めて難しく、「ALPS処理水」として敷地内のタンクに保管しています。



## 皆さまからの声におこたえします

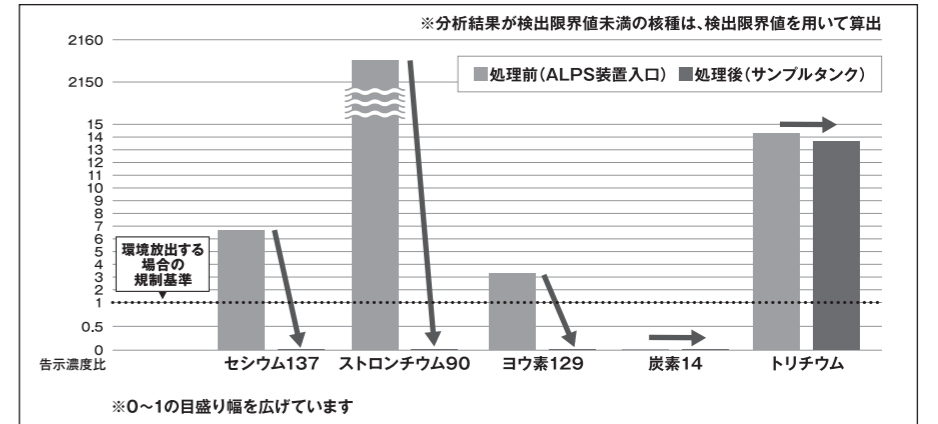
- Q** タンクに保管している水に、トリチウム以外の放射性物質が国の規制基準を超えて残っているのはなぜですか？
- A**
- ▶ALPSは、汚染水に含まれるトリチウム以外の放射性物質を国の規制基準を満たすまで浄化できる能力があり、現在 (2019年以降) は、規制基準を満たすまで浄化処理しています。
  - ▶ALPSの運用当初は、現在に比べ浄化性能が十分でなく、また、当時タンクに保管していた汚染水の漏えいリスクを低減するため、規制基準を満たすことよりも、放射性物質濃度の低減を優先して処理していたため、トリチウム以外の放射性物質が国の規制基準を超えて残っています。
  - ▶今後これらの水 (タンクに保管している水の約7割にあたる「処理途上水」) は、海洋放出前にトリチウム以外の放射性物質を規制基準を満たすまで取り除く再浄化処理を行います。

## 処理途上水の再浄化試験における主な核種の処理前後の濃度比較

J1-Cというタンク群で2020年に行った処理途上水の再浄化試験の結果、トリチウム以外の放射性物質について、環境放出する場合の国の規制基準を満たすことを確認しました。



[詳細はこちら]



ALPS処理水に関する情報はこちらをご覧ください  
▶[処理水ポータルサイト]  
<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/>



トリチウムの科学的性質等を解説しています  
▶[トリチウムについて]  
<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/images/tritium.html>



福島第一原子力発電所の廃炉・汚染水・処理水対策  
▶[皆さまのご意見をお聞かせください]  
<https://www.tepco.co.jp/decommission/voice.html>



東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
〒979-1301 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22